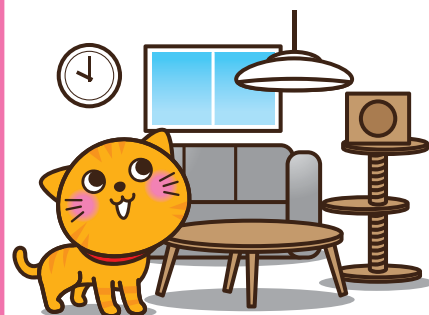


猫を飼っている方へ

室内で
飼いましょう



迷子札を
付けましょう



不妊・去勢手術を
しましょう



猫を捨てることは犯罪です。

動物を捨てたり、傷つけたりすると法律で罰せられます。
 ○動物虐待・遺棄 1年以下の懲役または、100万円以下の罰金
 ○動物殺傷 5年以下の懲役または、500万円以下の罰金
〔動物の愛護及び管理に関する法律〕(第44条)



終生、愛情と責任をもって飼育しましょう。

お問い合わせ

墨田区福祉保健部保健衛生担当
生活衛生課

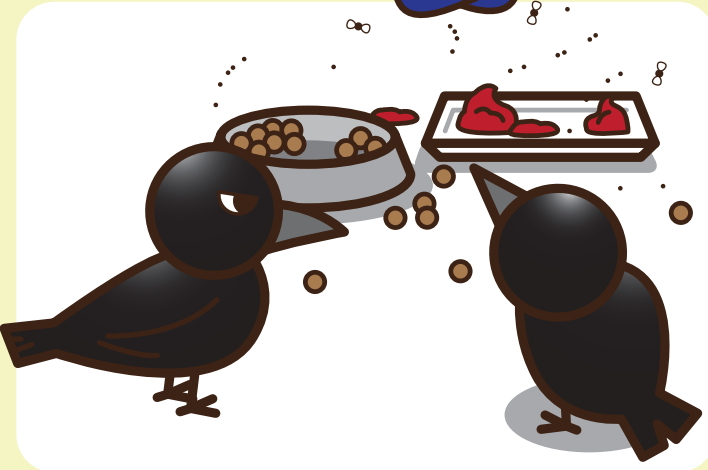
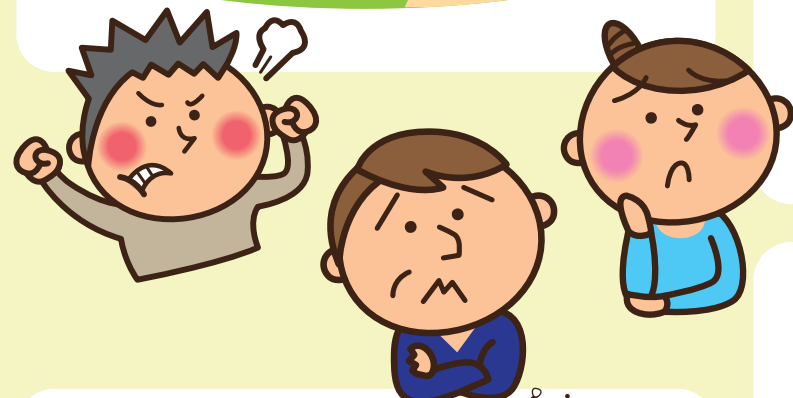
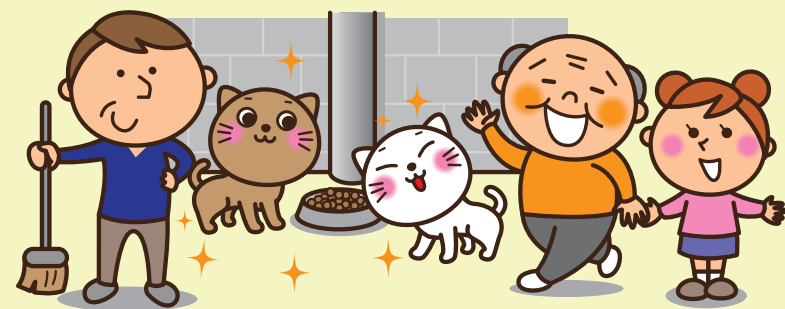
〒130-8640 墨田区吾妻橋 1-23-20 (区役所5階)
TEL 03-5608-6939 (直通)



始めませんか?

ご近所さんと猫対策

～人と猫が調和する環境づくりのために～



この対策の目的は、野良猫を排除することではありません。

人と猫が調和する環境づくり

まちの中には、猫が好きな人も苦手な人もいます。「かわいそうだから」とエサをやる人もいれば、敷地に糞をされて迷惑に思っている人もいます。猫によるトラブルを地域の環境問題としてとらえ、その地域にあったルールを作って、猫の問題を解決していくことが大切です。地域住民のみなさんが主体となり、ボランティアや行政と連携して、人と猫が調和した環境づくりに取り組んでみませんか。



取り組み方法の例

- ① 地域の状況把握
 - どこにどのくらい猫がいるのか
 - 苦情や被害の状況など
- ② 話し合い (⇒合意形成)
 - 様々な立場の人と意見を出し合い、理解を得ながら取り組み方を決めます。
- ③ 具体的な活動
 - 不妊・去勢手術の実施
 - 衛生的なエサ場の管理
 - 猫トイレの設置と管理
 - 地域の清掃
- ④ 地域の皆様への広報
 - 活動内容の周知や経過報告
 - 飼い猫の管理や捨て猫防止
 - 里親募集

計画 役割分担 ルール 活動資金

コミュニケーションの活性化で地域力アップ↑↑



活動の主体は地域の人々
活動に対する理解と合意

連携



ボランティア
猫対策のアドバイス
捕獲協力



行政
不妊・去勢手術の助成金
猫対策の啓発

「地域ねご活動」とは・・・

地域住民の合意のもとに、猫の繁殖制限・エサ・糞尿などの適正な管理を行いながら、野良猫の数を減らしていく取り組みのことです。

具体的な内容は裏面をご覧ください

みんなのまちを美しく

猫による被害のワースト1は、糞尿の問題です。
猫が生息している周辺を清掃し、町をきれいに保つことが大切です。
しかし、手の届かない場所や 広範囲の糞の清掃は困難です。
そこで、猫用のトイレを設置して管理する方法があります。

猫トイレを設置すると・・・

- 糞が散らばらず、清掃が楽になります。
- 周辺の糞の被害が少なくなります。
- 決まった場所でトイレの管理がされている という安心感から、住民の理解を得られやすくなります。



協力者の家の敷地や、敷地管理者の了解が得られる場所の物影に猫トイレを設置し、こまめに掃除しましょう。

ブロックと砂で

プランターを使って

猫は、静かで安心できる場所や 水はけの良い やわらかい土や砂のある場所を好みます。

「エサやり禁止」では解決できません

【エサの放置は迷惑です！】



エサ場をきちんと管理しましょう。

エサがなくなっても 猫はいなくなるわけではありません。
お腹をすかせた猫は、生きるためにエサを求めて
ゴミを荒らしたり、家屋の中に侵入して 食べ物をあさることがあります。
適切なエサやりは、このような被害を未然に防ぐことができます。

エサを与えるときは・・・

- 迷惑のかからない場所を選びます。
- 必ず容器に入れ、決まった時間に与えます。
- エサは置いたままにせず、食べ終わるまで待って、きれいに片づけます。
- 周辺住民に活動のPRをします。

野良猫にエサを与えている人と猫による被害に困っている人との間でトラブルになることがあります。

エサやりに対する苦情が出ている場合は、相手の立場になって考え、誠実かつ冷静に対応します。
感情的になってしまうと お互いのコミュニケーションがとれず、せつかくの善意の活動も 理解されなくなってしまいます。

猫にまつわるトラブルを少なくする活動であることを丁寧に説明し、エサ場を問題のない場所へ移動したり、糞で困っている場所を積極的に清掃するなど 周囲に配慮して、理解の得られる方法を考えましょう。

エサ場はいつも清潔に！

こんにちは。お元気ですか？



ご苦労様、いつもきれいにしてくれてありがとう。猫も元気そうだね。

ご近所どうしの 日頃のコミュニケーションが成功のカギです。

「野良猫」を増やさないことが大切です

不妊・去勢手術を受けさせましょう。

猫は、一回の出産で3～6匹の子猫を産み、1年に2～3回の出産が可能です。
そのため、放っておけば、アツという間に増えてしまいます・・・。

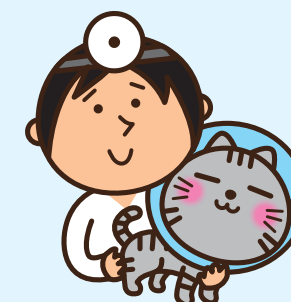


捕獲する



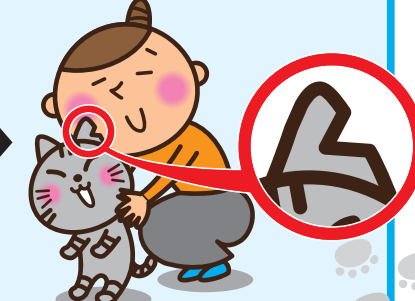
トラップ
Trap

不妊・去勢手術する



ニューター
Neuter

元の場所へ戻す
(耳カットなどしるしをつける)



リターン
Return

※この頭文字をとって、TNR活動といえます。

不妊・去勢手術をすると・・・

- これ以上 猫が増えません。
- 尿の臭いが 薄くなります。
- さかりの鳴き声が 減ります。
- メス猫をめぐるケンカが なくなります。

耳カットは 手術済のしるしです。一代限りとなった命をあたたく見守りましょう。数年後には、野良猫の数は 確実に減少します。

墨田区では、「飼い主のいない猫の不妊手術等費用助成事業」を行っています。手術を受ける前に事前申請が必要です。助成金の詳しい内容については、お問い合わせください。